



修学旅行を実施できました！

10月25日(日)・26日(月)、本校の6年生16名が、長崎・佐賀方面に修学旅行に行ってきました。コロナ禍の中でしたので、学校、教育委員会、旅行関係者と実施日の数ヶ月前から、どのような状況だったら実施可能か、実施するとしたらどのような課題があり対策はどうすべきかなどについて何度も話し合いを行った経緯がありました。そのような中、判断日をキャンセル料が発生する1ヶ月前としましたので、周りの学校の様子などを参考にしながら実施すると判断をしました。実施に向けては、児童を含めた家族全員の検温などの体調管理、バスで行く場合の換気、見学地で感染を防ぐための手指消毒やマスクの着用、食事場面や入浴場面での対応など細かく旅行関係者の方と打ち合わせを行い、家庭への協力も呼びかけました。このような厳しい条件と多くの対策が必要な修学旅行でしたので、子どもたちは、周りの支えや協力があつて、自分たちは修学旅行へ行けるのだという大切な学びを、出発前からすることができました。

このようなこともあり、元々南小学校の子どもたちは、色々な行事に対して熱心に取り組む姿はありますが、今回は、なおさらその姿が際立っていました。被爆体験講話では、講師の田中安次郎さんの話を真剣に受け止め、それぞれが自分なりの感想をもち、講話終了後は、代表の福岡さんが、思いを込めながらお礼の言葉を述べました。平和集会では、平和祈念像の前で、心を込めて平和への誓いを全員で述べることができました。平和公園・山里小学校・如己堂・浦上天主堂・原爆落下中心地のフィールドワークでは、天気にも恵まれ、ガイドさんの話に耳を傾けメモをしっかりとっていました。1日目の最終見学地の原爆資料館では、短い時間ではありましたが、写真や展示物をじっくりと見ながら、戦争の悲惨さと平和の尊さについて感じ学びを深めていました。2日目は、グラバー園・大浦天主堂・出島・吉野ヶ里歴史公園の見学でした。この日は2日目で疲れが少々見られましたが、移動のバスの中で休養をしっかりととり、見学地では班活動で行動しながら生き生きと学ぶ姿がありました。今後は、学んだことを後輩や地域の方へ発信することにより、学びをさらに確かなものにして欲しいと思います。

白水台地の陽光「さん」



5年生が稲刈りをしました！

今年も西岡さんの田んぼを借りて、田植え・稲の観察・稲刈りをさせてもらいました。手入れが行き届き見事に育った稲を、実際に刈ることができた子どもたちは感謝の気持ちで一杯です。

西岡さん
本当にあり
がとうござ
いました。



